

平成30年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	次世代極短パルスレーザーによるアト秒科学の新展開
研究代表者	板谷 治郎 (東京大学・物性研究所・准教授) ※平成30年7月末現在
研究期間	平成30年度～平成34年度
コメント	<p>本研究は、現在のアト秒パルスレーザーの性能の限界を、イッテルビウム系固体レーザーによる「次世代高強度レーザー」を開発することで打破し、物質科学の新たな研究ツールとして利用することを目的とするものである。</p> <p>応募者は、高強度短パルスレーザーの開発と応用に関する優れた研究実績を有しており、これまでに得られた成果は、国際的にも最先端の研究成果として評価されている。本研究は、応募者のこれらの研究に裏付けられた提案であり、国際競争力の強化にもつながる完成度の高い研究成果が期待できる。</p>